YAMAHA

ProjectPhone

PJPシリーズ導入事例　01

株式会社エヌ・ティ・ティ ネオメイト様

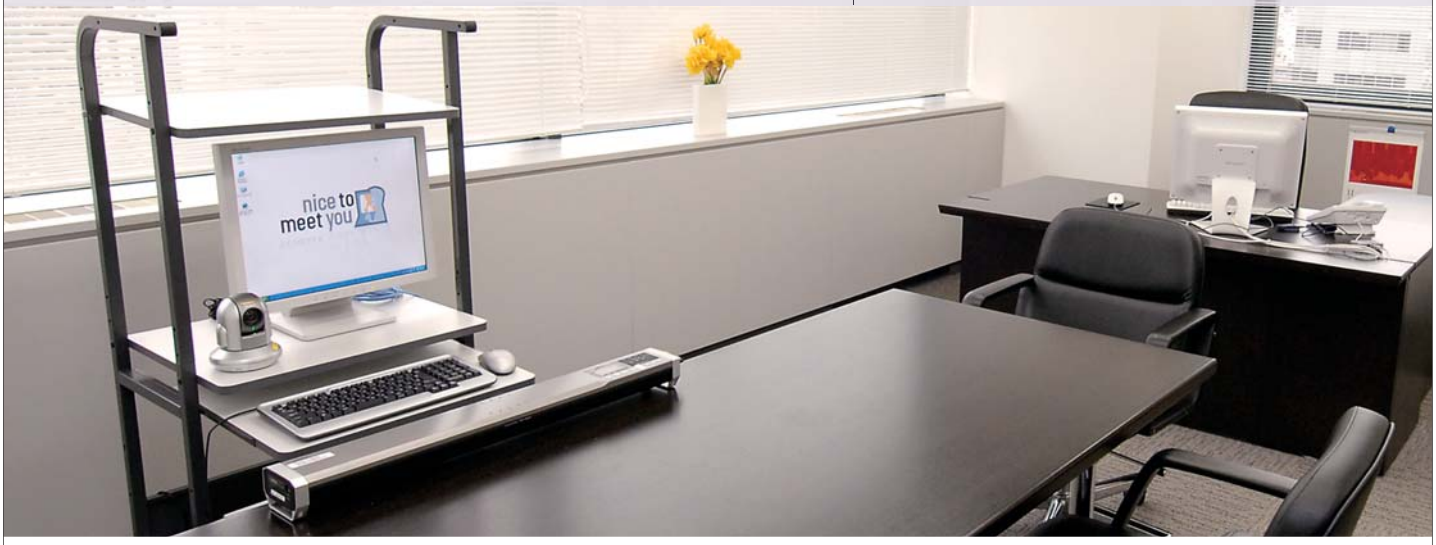
導入機種 ➔ PJP-100UH／5台

導入時期 ➔ 2006年8月

基本構成 ➔ Web会議システム（ブイキューブ社）の高性能会議用マイクスピーカーとして、PJP-100UHを導入

会社概要

設立	2001年10月
資本金	1億円
株主	西日本電信電話株式会社
社員数	約7600名
事業内容	NTT西日本の情報流通基幹ネットワークのメンテナンス/オペレーション、自治体・企業等ネットワークの24時間365日メンテナンス/オペレーション、等
本社所在地	大阪府大阪市中央区内本町2-2-5
URL	http://www.ntt-neo.com/



Web会議システムとPJP-100UHを連携させ、音切れやエコーのない快適な会議を実現しました。

PJP導入の背景

多拠点での幹部会議を実現するWeb会議システムを導入。

- 以前から会議システムを活用
- 使いやすさを評価し、ブイキューブ社のWeb会議システムを選定

NTTネオメイト様は、NTT西日本社の基幹ネットワークの保守運用をはじめ、多彩なITソリューションを提供しています。同社は以前から、NTTの電話会議サービスや各種の音声会議システムを積極的に活用してきた先駆的企業です。2006年8月には、ブイキューブ社のWeb会議システムである「nice to meet you TV会議室パック」の採用を決定。意思決定の迅速化や経費節減効果に加え、多拠点での幹部会議を相手の表情を見ながら行う環境を整えました。その背景には、ブロードバンドの普及でWeb会議システムの導入条件が整ったというトップの判断があったこと、また同パックが、インストールや細かな設定が不要で、誰にでも使いやすかったこと、専用のネットワークを構築する必要がなく、社内LANに接続すれば手軽にどこでも使えること、などの理由がありました。

PJPを選択した理由

音質が非常に良く、使いやすい。Web会議システムと円滑に連携。

- エコーやハウリングがない
- 接続や設定が簡単
- USBケーブルでどこでも使用可

同社ではWeb会議システムと同時に、ヤマハのPJP-100UHを高性能会議用マイクスピーカーとして5台導入しました。その理由は、Web会議システムをTV会議のように多拠点・多人数で、しかも高音質で使いたいという強いニーズがあったからです。PJP-100UHは、会議システムに最適な32個のマイク、12個のスピーカー、適応型エコーキャンセラーを搭載した高音質のマイクスピーカー。特に複数拠点で双方向会話をする場合、エコーやハウリングがなく、音質が非常に良いのが特長です。また接続が簡単で、操作も家電感覚。音声の調整も本体のボリューム操作だけで誰でも簡単に最適な状態が実現できます。さらに持ち運びができ、USBケーブルさえあればどこでも使えることも選定の決め手となりました。NTTネオメイト様が求める要件を、見事に満たしたのです。

PJP導入の成果

電話・メールと同じ感覚で使えるWeb会議のインフラが整備。

- PJPは幹部会議の必需品
- 従来より安価な運用費用
- 今後はPJP-50Rとの連携も

同社では現在、Web会議システムが主に2つの用途で使われています。1つは社長や取締役、支店長など十数人が参加する週2回の幹部会議、もう1つは社員が日常の業務において拠点間で使用するケースです。いずれの場合でも、音が良く使いやすいPJP-100UHが大活躍。業務を効率的に進めるためのコミュニケーション基盤として、電話やメールと同等に活用されています。また従来の電話会議システムのランニングコスト内で、PJPの導入コストは十分吸収でき、事実、各拠点では電話会議システムからの乗り換えが進んでいます。同社では今後、PJP-50Rなどを組み合わせ、社外からの電話回線とWeb会議をミキシングするなど、多彩な用途でPJPを活用することを検討しています。

ご導入いただいた機種

PJP-100UH

希望小売価格:252,000円（本体価格 240,000円）
JANコード:49 60693 23264 4

会議システムに最適な32個のマイク、12個のスピーカー、適応型エコーキャンセラーを搭載した高性能マイクスピーカー。

YAMAHA

PJPシリーズ導入事例
株式会社エヌ・ティ・ティ ネオメイト 様

音が良く、使いやすい。
それがヤマハのPJP-100UH。
幹部会議でも日常のWeb会議でも、大活躍です。

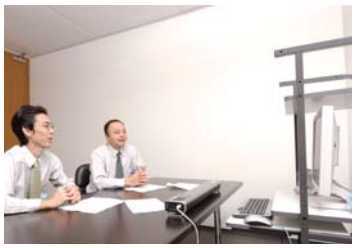
PJP-100UHの用途

双方向の会話でも、音切れやエコーがなく、またUSBケーブルさえあればどこでも接続が可能です。

Web会議システムとPJP-100UHの用途について、NTTネオメイト社の橋本様に伺いました。

「1つは、社長や取締役など十数名が参加する定例の幹部会議です。この場合、会話は双方向になるのですが、音が途切れたり、スピーカーから再生された音がマイクに廻りこんで会議に支障をきたしてしまいます。その点、PJP-100UHを使うと音質が非常に良く、驚きました。もう1つは、社員が普段使いするケース。拠点間や支店エリア内で、Webカメラと簡易スピーカーを使って、電話やメールと同じ感覚でWeb会議システムを活用しています。この場合でも会議室ではPJP-100UHを使いますが、音が良く、持ち運びができ、しかも専用機と違ってUSBケーブルさえあればどこでも接続できるので、非常に助かっています。」(橋本様)

株式会社NTTネオメイト
ITビジネス本部 橋本様



PJP-100UHにより、画面に向かって自然な会話が実現できます。

販売パートナー様の声

当社のWeb会議システム「nice to meet you」と一緒に、必ずヤマハのPJP-100UHをお勧めしています。

株式会社ブイキューブ ｜ コミュニケーションクリエイト事業部 ｜ 高木 俊 様

「ブイキューブはWeb会議システムを中心に、各種ビジュアルコミュニケーションの企画・開発・運営を行っています。当社のWeb会議システムnice to meet youをご提供する際、特に会議室での利用を想定しておられる企業には、必ずヤマハのPJP-100UHをお薦めしています。それは、まず音質が非常に良いこと。ボリュームを上げてもエコーが起きず、従来にない確実なエコーキャンセラーを実現しています。また、USB接続で簡単にセットアップできますし、トラブルがないので安定運用が可能です。実は、Web会議システムの善し悪しを音声で決めるお客様が多いので、PJP-100UHが入ると当社のnice to meet youも評価が高くなるのです。ヤマハは様々な用途に合わせた会議システムを開発されていますので、今後も注目していきたいと思います。」(高木様)

PJP-100UHが活躍するブイキューブ様のWeb会議

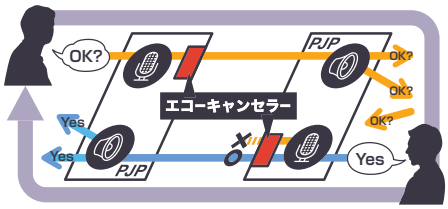
PJP-100UHの特長

ヤマハの音響技術を結集させたPJPシリーズ。新しい形の会議システムを実現します。

◎話しやすさ

適応型エコーキャンセラー搭載で、スムーズな双方向会話を実現

PJP-100UHは自機から再生された音を収音しても、エコーキャンセラーでその音を確実に除去。
さらに再生音の廻りこみを極小化する構造設計により、より聞きやすく話やすい円滑な双方向会話を実現しています。



◎聞きやすさ

長時間の会議でも疲れない、聞き取りやすい音声を再生

USBかオーディオケーブルでPCと接続すれば、Web会議をTV会議のように多人数で快適に使用できます。
これまで隣の人ともヘッドセット越しに会話をしていた不便な状況を解決。自然な音声で長時間会議でも疲れません。

◎使いやすさ

どんな環境でも使用可能。USB接続で簡単セットアップ

使用している環境を学習してエコーを確実に処理するため、反響の多い部屋など、さまざまな環境下で使用できます。
またUSB接続であるため、セットアップも極めて簡単。どこでも、気軽に使えます。

操作パネルとUSB接続端子。家電感覚で誰でも簡単に使えます。

PJP-100UHの概要

●寸法／750(幅)×100(奥行)×65(高さ)mm　●重量／約2.9kg(電源アダプタ含まず)　●電源／AC100V 50/60Hz　●形状／会議用マイクスピーカー
●音声インターフェース／USB2.0 Full Speed、アナログ音声入出力(径3.5mmステレオミニジャック)、周波数帯域:300～7000Hz、本体スピーカー:アレイスピーカー12個、音量:85dB(0.5m)以上、本体マイク:アレイマイク16個×2列、指向性制御機能
●その他機能／適応型エコーキャンセラー、ノイズリダクション、ファームウェアリビジョンアップ機能(PCよりUSB転送)、対応OS:Microsoft Windows XP/2000/Vista

Microsoft、WindowsおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

⚠ **安全に関するご注意**　●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

YAMAHA
感 動 を ・ と も に ・ 創 る

プロジェクトフォンお客様ご相談センター
■ お電話によるお問い合わせ先　☎053-460-2822　■ FAXによるお問い合わせ先　053-460-2829
ご相談受付時間　9:00～12:00　13:00～17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)
◎会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら　http://www.yamaha.co.jp/projectphone/

このパンフレットは無塩素漂白(ECF)パルプを使用しています。
このパンフレットは再生紙と大豆油インクを使用しています。

製造元　ヤマハ株式会社　サウンドネットワーク事業部　〒430-8650　静岡県浜松市中区中沢町10-1
2007年7月作成　カタログコード　MPJPD0001